

令和5年11月28日

6年生 保護者の皆様

丹波市立崇広小学校
校長 堀 博文

全国学力・学習状況調査の結果概要について

暮秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の教育にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本校では本年4月18日に小学校6年生を対象に実施されました「全国学力・学習状況調査」の結果を分析し、成果や課題を明らかにすることで、指導の充実や授業の改善を進めているところです。

また今回、本校の児童の状況や指導上改善すべき点について保護者の皆様にお知らせすることで、学校と家庭の連携による児童の学力や学習意欲、学習・生活習慣の向上を図っていきたいと考えています。

つきましては、以下のとおりお知らせしますので、ご一読いただきますようよろしくお願いいたします。

ただし、この調査結果が学力のすべてを表しているものではなく、あくまでも一つの調査の結果から推し量れるものであります。記述による調査では測れない能力や態度、個性を子どもたちはもっています。そのことを踏まえつつ、子どもたち一人ひとりが楽しく学び、学力を確実に身につけていくために生かしていきたいと考えています。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ります。
- (2) 調査全体の取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立します。
- (3) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てます。

2 調査の内容

(1) 教科に関する調査

- ア 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- イ 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

(2) 生活習慣や学習習慣に関する質問紙調査

- ア 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

3 教科に関する学力調査から

(1) 国語

ア おおむねできている内容

○目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。

イ 課題が見られる内容

△情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、使うことができる。

ウ 今後の工夫・改善点

- ・他教科も含めて、複数の資料を活用して情報をまとめる学習活動を取り入れる。
- ・教師からの説明を最低限に留め、できるだけ児童から出た意見をもとに授業を展開する。
- ・重要語句を線でつないだり、ノートに図式化したりして、自分の考えた道筋を残していく。

(2) 算数

ア おおむねできている内容

○二次元の表から条件に合う数を読み取る。
○台形の意味や性質について理解している。

イ 課題が見られる内容

△高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる。
△わり算の筆算について図を基に、各段階の商の意味を考えることができる。

ウ 今後の工夫・改善点

- ・既習事項と関連付けながら筋道を立てて考えることを大切にし、解き方や考え方がわかるようにノートに書いたり、説明したりする機会を増やす。
- ・算数を「将来役に立つと考えている児童」は多くいるので、スキルタイム等を実施し、基礎基本の定着を図り「できない」と苦手意識を感じる児童を少なくする。
- ・タブレットドリルを活用し、個々に合う問題に多く取り組む。

(4) 学習・生活に関する質問紙調査から

○自分には良いところがあると感じられている児童が多くいる。
○今、住んでいる地域の行事に参加している。
△将来、積極的に英語を使うような生活や職業がイメージできない児童が多くいる。
△地域や社会をよくするために何かしてみたいと考える児童が少ない。

*今後の工夫・改善点

- ・低学年の段階から地域との関わりが持てるようにする。
- ・学級で学校生活をよりよくするために学級会で話し合ったり、キャリア教育を活かして地域や社会をよりよくするために考える機会を持つ。
- ・キャリアパスポートを使って、各学期に1回は自分自身のことを振り返ったり、家族とともに将来の夢や目標について考えたりする機会を持つ。